

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名		競艇場施設耐震化事業(競艇場施設の改築)		担当部署	競艇事業課	
総合計画体系				根拠法令 計画など	事業期間	開始 平成 16 年度
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適 住み良い まちづくり				
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なんと		終期	~平成27年度	
(小項目)						
施策	1	災害に負けないまちづくりの推進				
基本事業	3	防災施設・資機材等の整備				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 鳴門競走場						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	ボートレース鳴門の施設については、これまで大規模な施設改善を実施しておらず、老朽化が進んでいる状況にある。耐震予備診断で耐震補強の必要性を指摘されており、施設の耐震化を含む施設改善について検討する。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		基本計画の策定	○	○	/	/	/	

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	施設の耐震化を含む施設改善について、基本計画・基本設計を平成25年3月に発注し、平成25年11月に策定した。 本事業に関連する、撫養港海岸保全施設整備事業の情報収集、調整を行った。					
事業実施手法		<input type="checkbox"/> 市実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
	指標名	24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位
活動指標	1 他場の耐震改修等の調査	○	○	/	/	/	
	2			/	/	/	
成果指標	基本計画の策定	○	○	-	-	-	
	目標達成率(実績/目標)			-	-	-	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位
事業費	(財源内訳の合計)	0	20,475	/	/	/	千円
財源内訳	国	0	0	/	/	/	
	県	0	0	/	/	/	
	地方債	0	0	/	/	/	
	その他	0	0	/	/	/	
	一般財源	0	20,475	/	/	/	
事業にかかる人件費	(人件費内訳の合計)	0	0	/	/	/	人
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)			/	/	/	
	臨時職員等(2,012千円/人)			/	/	/	
総事業費	(事業費と事業にかかる人件費の合計)	0	20,475	/	/	/	千円

【事務事業名:競艇場施設耐震化事業】

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	平成26年度からは、競艇事業経営基盤強化推進事業に統合。 平成25年度に策定した新スタンド基本計画・基本設計に基づき、詳細設計及び建設工事を発注する。
---------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	4	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 災害に負けないまちづくりの推進 の達成につながる事業である。	
		<input type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input type="checkbox"/>	⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		④ 事業対象は適切である。		
<input checked="" type="checkbox"/>		⑤ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/>	⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10	<input type="checkbox"/>			

◎今後の方向性(ACTION)

課題	計画当初より、材料費、人件費ともに高騰していくことが予想されるが、予算内に収まるようにしなくてはならず、平成28年度に本場レースを再開する予定でタイトなスケジュールであるため、適切な施工管理を行う必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> _____ ▼ _____ ▼ </div>			
	どのように改革するのか				